

あかるいまち21

No.1295 2020年1月31日組合員活動推進課 082-532-1264

	1月累計	2019年度
組合員ふやし	100人	1186
出資金ふやし	976万円	976万円
純増	236万円	608万円

～大切ないのちを守るために～



1月29日(水) 庚午北集会所にて西区西支部主催の安心サポート講座を開催しました。23名の方にご参加いただき、会場いっぱいとなりました。

今回は広島西消防署の山本さんをお招きし、「救急対応について」の学習を行いました。まずは救急要請についての注意点などをお話していただき、その後は胸部圧迫とAEDの使用方法について説明をしていただきました。参加された

方からの質問にも丁寧に答えてくださいました。

さっそく実践・・・意識があるか、呼吸はしているか、胸部圧迫をする位置を確認したり、強さはどうかなどみなさん真剣に取りくんでおられました。「実際にやってみるとけっこう大変だね～」「こんなに疲れるとは思わなかった」などいろいろと感想がありました。



実際にその場に自分が居合わせたらちゃんとできるだろうとか不安に思いましたが、1分処置が遅れるごとに救命率は10%下がるとお聞きし、迷うよりまずは行動だと実感しました。

～美鈴が丘支部検診おすすめ訪問!(^^)!～

1月30日(木) 美鈴が丘支部で南2丁目と4丁目の組合員さんへ大腸がん検診のおすすめ訪問を行いました。組合員4名、職員1名の参加でした。少し肌寒かったですが、お天気もよく39件まわり、19件対話ができました。お留守も多かったですが、お会いできた方からはご自身やお知り合いの方のお話やさえき病院に定期的に通院していますよ～など組合員さんといろいろなお話ができました。



大腸がん検診の申込を2件いただき、名義変更の手続きについてもお話することもできました。訪問に参加してくださった組合員さんもいい運動になったね～と楽しい訪問となりました(^^)/

～中区南支部「特殊詐欺学習会」～

1月30日(木) 中区南支部では江波地域包括支援センターの坂本センター長を講師に「特殊詐欺」学習会を開きました。20名の参加でした。



坂本センター長は電話詐欺の実践も交えながら、「特殊詐欺は年々巧妙化しており、気付かないうちに騙されています。」「電話で急ぎのお金の話が出たときは一人で判断しない。消費生活センターや包括支援センターに相談してください。」「わしゃ絶対に騙されんと思っている人ほど騙されやすい傾向に

ある」と説明されました。また、「けんこう2月号」に掲載された「連絡しないと法的措置に出る」ケースと同じ内容のケースを紹介され新たな手段であると話されました。参加された皆さんは口々に「気を付けにゃいけんねえ」「悪い人がおるねえ」と声が出ていました。

学習後、参加者で頭とからだの運動「コグニサイズ」でお腹をすかせた後、支部運営委員さんが前日から準備された美味しい「ちらし寿司」を頂きました。皆さん「特殊詐欺」には気をつけましょうね。